

記入例

第1号様式（第6条関係）

海老名市中小企業信用保証料補助金交付申請書

海老名市長 殿

海老名市内の事業所等の
所在地、事業所名、代表者名、
電話番号を記入

日付は空欄

年 月 日

所在地 海老名市 ■■■○-○-○

事業所名 株式会社○○○○

役職+氏名

代表者名 代表取締役 海老名 太郎

電話番号 ○○○-○○○-○○○○

中小企業信用保証料補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

1 補助金交付申請額 金 申請額は空欄 円

資金の種類をひとつ選択して、
○で囲む

資金の種類	海老名市中小企業事業資金（支援・支援小口・景気・景気小口・創業）		
顧客番号	信用保証書を参照して記入	保証番号	信用保証書を参照して記入
借入金額	金	円	各項目を 漏れなく記入
借入期間	年 月 日	～ 年 月 日	
返済方法	箇月払		
保証料総額	金	円	
営業の概要	商号： 業種： 海老名市内での営業等開始年月：	市内の事業所等の社名、屋号、商号	※1年経過してから申請可能
上記のとおり神奈川県信用保証協会の信用保証により貸付けをしたことを証明します。			
年 月 日	金融機関名	代表者氏名	印
融資された金融機関 から証明を受ける ※押印も、取りまとめの 支店ではなく、融資を 実行した支店のもの			
上記のとおり信用保証を行い、保証料の払込みがあったことを証明します。			
年 月 日	神奈川県信用保証協会	支所名長	印
県信用保証協会が発行す る信用保証書の写しの提 出でも可 ※「お客様へのお知らせ」 は不可			
(注) 神奈川県信用保証協会の証明は、同協会が発行する信用保証書の写しに代えることができる。			

※暴力団員でないことを確認するため、本申請及び別紙に記載された個人情報と神奈川県警察本部に照会することについて同意します。

記入例

役員等氏名一覧表

役員名	ふりがな 氏名	生年月日	住所
代表取締役	えびな 太郎 海老名太郎	昭和○年 △月 □日	海老名市 ■■■○-○-○
		年 月 日	
<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>役員等の役職、氏名、ふりがな、生年月日、住所を記入</p> <p>※個人事業主の場合は、代表者について記入</p> </div>			
		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	

※暴力団排除条例により、補助金の交付対象者が暴力団員でないことを確認するため、注意事項に沿って、必ず役員等氏名一覧表にご記入していただきますようお願い致します。

〔注意事項〕

- ・ 代表者及びその他法人にかかる全ての役員について、ご記入下さい。
- ・ 個人事業主の場合は、代表者についてご記入下さい。
- ・ 全て必須項目となりますので、漏れのないようご記入下さい。

記入例

年 月 日

日付は空欄

海 老 名 市 長 殿

同 意 書

海老名市中小企業信用保証料補助金交付申請に当たり、私に係る海老名市市税条例による市税の納付状況について、貴職が職権で調査することに同意します。

申請者

住 所 海老名市

事業所名

代表者名

海老名市内の事業所等の
所在地、事業所名、代表者名
(役職+氏名)、電話番号を
記入

記入例

請求書

請求額	円
-----	---

空欄をお願いします。

年 月 日

海老名市長 殿

海老名市中小企業信用保証料補助金として上記の金額を請求します。

市内事業所の所在地、事業所名、
代表者名（役職+氏名）を記入

住 所 海老名市

事業所名

代表者名

法人：代表者印（丸印）を押印
個人事業主：代表者の個人印を押印
※押印が無い場合は、確認のお電話を
させていただくことがあります。

振込先を記入
※口座名義人はカタカナで記入

【振込先】

●金融機関名

_____（銀行・金庫・組合） _____（支店・支所）

●口座番号

●口座名義人（カタカナ）

（普・当） _____

※振込先は通帳を確認の上、正確に記入してください。
※記入誤りや記入漏れがないように注意してください。